

電子科便り ～高校生ものづくりコンテスト島根県大会電子回路組立～

本校のホームページをご覧くださいありがとうございます。今回の投稿は2月に開催されました高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門島根県大会の報告です。

2月10日に出雲工業高校で令和5年度高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門島根県大会が行われました。この大会は制限時間内(2時間30分)に電子回路を製作し、製作に必要な技術(回路設計、はんだ付け、プログラミングなど)をそれぞれ点数化して技術を競う工業高校ならではのものづくりの大会です。上位入賞者は中国大会や全国大会に行くことができます。

松江工業高校からは電子科2年の吉岡大騎くん(湖北中出身)、電子科1年の池尻永くん(湖南中出身)、高尾莉玖くん(湖東中出身)、原正宗くん(湖南中出身)の4名が参加しました。

(大会の様子)



作業スペースの様子



集中しています(がんばれ)



説明を聴いています(集中!)



競技が始まりました



回路設計(方眼紙に書きます)



回路設計(綺麗に書いてます)



はんだ付け(速さと正確さが勝負)



はんだ付け(しっかり作ります)



プログラミング(発想力が鍵です)



作業の様子①



作業中の様子②



作業の様子③

結果、吉岡くんがはんだ付け・プログラミングで、ほぼ満点の点数を獲得し、**優勝**することができました。なお2位は益田翔陽高校の生徒が獲得しました。優勝した吉岡くんは来年度、鳥取県で行われる中国大会への出場権を得ることができました。

(表彰の様子)



1位の表彰（おめでとう！）



賞状と優勝盾を頂きました



参加メンバーで記念写真

1年生は初めての大会で緊張している様子が見られましたが、いざ試合が始まると集中して取り組み、普段練習している力は発揮できたのではないかと思います。上位入賞とはなりませんでしたが、来年に繋がる大会だったと思います。1位の吉岡くんは昨年度も参加しており、会場の雰囲気にも呑まれず堂々と作業をしている姿が印象的でした。来年度の中国大会では、前大会の順位が超えられるように頑張ってください。

○電子科便り・ものづくりコンテスト指導担当より

いつも電子科便りをご覧くださいありがとうございます。今回この大会では優勝を目標に頑張ってきました。今回は見事に優勝することができ、今後に繋がる良い結果となりました。4名とも他の部活を掛け持ちしながら、ものづくり部として活動してくれました。日に日に成長する姿を見ると、何事にも一生懸命取り組む大切さを改めて感じることができました。優勝した吉岡くんは前回の中国大会の結果を超えられるように頑張ってください。